

平成 17 年 4 月 5 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

米州開発銀行による貿易金融プログラムへの参加について

株式会社三井住友銀行（頭取：西川 善文）は、米州開発銀行（Inter-American Development Bank：IDB）が中南米地域における貿易振興・推進目的で立ち上げた「貿易金融プログラム：Trade Finance Facilitation Program（TFFP）」に、欧米主要行とともに設立パートナー行（Founding Partner Bank）として参加いたします。

TFFP とは、中南米地域各国地場銀行の貿易金融に関連する支払債務（Payment Obligation）に対して IDB が信用補完するものです。本プログラムの狙いは、域内外の輸出者・輸入者の貿易取引条件（特に金融面）の改善をサポートし、中南米地域内外貿易取引振興に貢献する点にあります。

本プログラムにより、（１）日本企業のお客様を含む IDB 加盟国所在の企業が中南米向けに輸出商談を行う際に、対象国のカントリーリスクや地場銀行の信用リスクをヘッジする手段が広がる、また、（２）急成長している中南米対象国企業のアジア等向け輸出に際しての金融ニーズへの対応幅が広がる、といったメリットがあります。

三井住友銀行は従前より、ニューヨーク、ロンドン、東京、シンガポール、香港、上海に貿易金融を専門に扱う部署を設置しております。特に、中南米においては、国際協力銀行、日本貿易保険等の制度金融を積極的に活用することにより中南米企業及び銀行向けの貿易金融サービスを提供して参りました。本件プログラムへの参画を梃子に、国際企業の物流や主要コモディティの商流に関連した各種貿易金融提供能力を一層高めていく所存です。

以 上